

①



カバーローンを広げ、フチ部分(※)を切り取る。

※製造工程上に来る綿糸の接着部分

②



カバーローンには芝目が有ります。  
用途にあわせて設置方向を決めてください。  
通常は打球方向、スイング方向に順目になります。

ストロングシリーズ(CL1201)は素材の性質上、収縮して  
おります。想定 of 施工面積をカバーするには、施工前に良く  
広げてください。



③



カバーローンの縁を、動かないように地中に埋設。  
この作業は芝刈りの際に芝刈り機がカバーローンを巻き  
込まないようにする為です。

この作業を正しく行わないと、芝の育成過程で、カバー  
ローンを浮き上がらせてしまいます。  
それにより刈り込みの過程で巻き込む可能性があります。

設置後は約50cm間隔(※)でUPIN等で固定してください。

※施工の場所や季節などにより若干異なります。

④



カバーローンどうしをつなぐ

カバーローンの穴と穴を結束バンド(※)でつないでください。

結束バンドですべての穴どうしをつなぐほど、浮き上がり  
が防止され、仕上がりがきれいになります。

※UPINなどで固定すると、ショット時にクラブに傷が付く場合があります。



⑤



### 仕上がり

カバーローンは**天然芝の匍匐茎とカバーローンの綿糸が絡み合うことで、最大の効果が期待**できます。

施工直後の使用は避けて、ある程度天然芝と絡み合ってからご使用を開始してください。

特にティーグラウンドに使用する場合は、十分に天然芝とからませる必要がありますので、設置時期はご使用の芝の育成時期にあわせてスケジュールを組んで下さい。



### 【補足と注意点】

ティーグラウンドがすでに裸地に近い場合。

カバーローンを設置する個所のみ芝を張り替え、その上にカバーローンを設置する。

これにより、一度匍匐茎をカバーローンにからませ、固定することにより、万が一、芝が枯れてしまっても、カバーローンが動きにくくなります。

カバーローンを設置後、目砂を入れて使用する。

この場合は流亡しにくい砂を選択し、カバーローンが動かないようにする為に、オーバーシードすることをお勧めします。

カバーローンシリーズは天然芝とからんで最大の効果を発揮するというをご理解いただき、設置施工の際には、場所、時期、目的にあわせて商品とスケジュールをお決めいただくと、非常にスムーズで、且つきれいに施工が出来ます。

カバーローンと天然芝が絡んだイメージ

